

軟窒化用440MPa熱延鋼板及び鋼帯
440MPa hot rolled steel sheet and strip
for nitrocarburizing

主 管：車 両 審 査 実 験 部
材 料 開 発 第 一 課

制 定：2013年5月1日

1. 適用範囲

疲労強度を高めることを目的に使用する引張強さ440MPaの軟窒化用熱延鋼板に関して適用する。

2. 適用種類と記号

表1のとおり。

表1 適用種類と記号

記 号	適 用
JSH440MH	2.0mm以上 3.2mm以下

3. 品質

3.1 化学成分

鋼板の化学成分はとりべ分析により、その値は表2による。

表2 化学成分

単位 wt%

記号	C	Si	Mn	P	S
JSH440MH	0.25 以下	0.03 以下	1.35 ～ 1.45	0.050 以下	0.030 以下

注) Mn量を狭幅で規定する。

3.2 機械的性質

機械的性質は下表による。

表3 機械的性質

板厚 t(mm)	降伏点(MPa)	引張強さ(MPa)	全伸び(%)
$2.0 \leq t < 2.5$	275～390	≥ 440	30～43
$2.5 \leq t < 3.2$	275～390	≥ 440	32～45
$t = 3.2$	265～380	≥ 440	33～46

3.3 寸法許容差

ISC-C21-008Y に準拠とする。

3.4 表面及び内部欠陥

表面及び内部には使用上有害な欠陥（傷、溶接つなぎめ、2枚板、へげ等）があってはならない。但し、鋼帯は一般に検査で欠陥を含む部分を除去する機会がないため、若干の正常でない部分を含むことができる。

4. 試験および報告

4.1 分析試験

分析試料の採り方及び一般事項は、**JIS G 0404**の8(化学成分)によるものとし、分析方法は**JIS G 0320**による。

4.2 機械試験の一般事項

機械試験の一般事項は、**JIS G 0404**の7(一般要求)及び9(機械的性質)による。ただし、供試材の採り方は**JIS G 0404**の7.6(試験片採取条件及び試験片)のA類とし、試験片の数及び採取位置は次による。

(1) 引張試験片の数

試験片の数は、同一溶鋼に属し同一厚さのものを一括して一組とし、それぞれ1個採取する。ただし、一組の質量が50tを超えるときはそれぞれ2個採取する。

(2) 引張試験片の採取位置及び方向

試験片の中心は、幅方向1/4の位置とし、圧延方向に採取する。

4.3 引張試験片

引張試験片は**JIS Z 2201**の5号試験片による。

4.4 引張試験の方法

引張試験の方法は**JIS Z 2241**による。

5. 検査

- (1) 検査の一般事項は、**JIS G 0404**による。化学成分、機械的性質、表面欠陥は箇条4の規定に適合しなければならない。
- (2) 引張試験で合格にならなかった鋼板は、**JIS G 0404**の9.8(再試験)による再試験を行って合否を決定することができる。

6. 表示

検査に合格した鋼板は、1結束ごとに次の項目を適当な方法で表示しなければならない。

- (ア) 種類の記号
- (イ) 寸法
- (ウ) 質量
- (エ) 溶鋼番号又は検査番号
- (オ) 製造業者名又はその略号